2024 vol.6

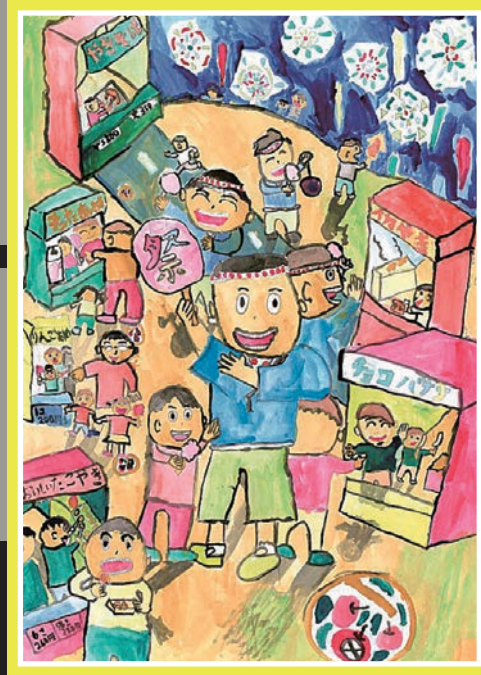
magazine

発行・編集
橋南まちづくり委員会
橋南公民館館報委員会
印刷
株式会社　秀　文　社

橋南

KYONAN magazine

８月３日（土）に行われた第43回りんごん。橋南連からは、総勢66名が参加しました。揃いの黄色のＴシャツを身にまとい、４クールを踊りきりました。
直前の出陣式で、りんごん踊りインストラクターの岡田成夫さんから踊りについて指導してもらいました。自分が思っていた踊り方と細かいところが違っていてびっくり！



第43回 飯田りんごん ポスター

追手町小学校５年
北林　春（はる）

お祭の日は花火もきれいだったし、やたいもたくさん出ていてこんなだいお祭りのポスターをかけてすごくうれしいです！来年も楽しみです！

2024.6.23

史跡めぐり　中井侍お茶摘み体験

天龍村の食材や加工品を
使った体に良さそうな
美味しいお弁当を
ご用意くださいました

今回の史跡巡りは、「中井侍お茶摘み体験」を15名の参加で行いました。あいにくの雨でしたが、ＮＰＯ法人ツメモガキの皆さんと地元の方々のご協力により、お茶の出来る工程などを体験させていただきました。

手作りのお弁当に感動したり、午後はお茶栽培農家さんとの交流など、盛りだくさんな日程に満足でした。摘みたての茶葉は、爽やかな渋みがありました。手揉み体験は、難しかったです。

秋の文化祭では、**中井侍の皆さんに出張販売**をしていただく予定です。

次回の史跡めぐりは、11月23日（土）に計画しています。例年では日曜の開催でしたが、今回は土曜日の予定となっております。多くの皆様の参加をお待ちしております。

また、来年度以降の史跡巡りの企画など提案、ご意見をお待ちしております。

文化委員長　吉澤充志

2024.6.30

丘の上５地区芸能祭　羽場公民館

橋南公民館からは「ウクララ」「橋南カラオケ教室」の２団体のみなさんが出演された

橋南地区からは、「ウクララ」と、「橋南カラオケ教室」が出演。各地区の芸能団体が集い、日頃の練習の成果を発表し合うことで、お互いに刺激を受けました。

防災連続講座①　6/22

能登半島地震に派遣された方から話を聞いてみよう！救助犬とは？

元日に起こった能登半島地震。橋南公民館では、防災に関連した連続講座を開催しています。第1回は、橋南地区出身で、現在は犬の訓練士をしている加藤早紀子さんをお招きして、能登半島地震に派遣された経験や日頃の備えについてお話いただきました。救助犬との訓練の様子も、お互いの絆や信頼が分かる数々の訓練に感動の声が上がりました。

追手町小学校にて

右が加藤早紀子さん（主税町出身）

現地に行って感じたことは、日頃の訓練は大事だということ。当たり前に思えることですが、現地は混乱状態。その中で冷静に周りとコミュニケーションをとって、自分のバディを最大限守り、活かすには日々の想定訓練。呼んだら戻ってくる絶対的な安心感。バディに信頼してもらえる自分の強さ。

学校で行う避難訓練、防災グッズを集める、ハザードマップの確認、家族で災害が起こったら…話題になるだけでも想定訓練です。

いつかのために、自分と自分の大切な人を守るために今から備える準備を始めましょう。

文：加藤早紀子さん

防災連続講座②　8/28

もし災害が起こったら…
防災シミュレーションを考えてみよう！

もし災害が起こったら…あなたはどんな行動を取りますか？2回目の防災連続講座では、飯田市危機管理課、防災専門員の橋場さんをお呼びして、地震や土砂災害、飯田市で想定される危険をお話いただき、「我が家の避難計画（マイ・タイムライン）」を作成してみました。

橋南地区では、水の手町や愛宕町など谷沿いでは土砂災害の恐れ、商店街でも川や用水路から水があふれだす可能性もあるということを確認できました。ハザードマップを見ながら自宅周りの危険を確認し、いつ・どこへ・何に注意して逃げるか避難計画を立てました。

地震や台風など災害への緊張感は近年さらに高まってきています。家族や町内で、日頃の備えについて話し合ってみてください。

9月1日、飯田市地震総合防災訓練は、台風10号の接近に伴い中止となりました。

7/3 追手町小学校科学実験教室

超低温の不思議な世界＆リニア（5年生）

サイエンスショーとホバークラフト（4年生）

ありがとう赤い羽根

赤い羽根共同募金から助成を受け、防災用ヘルメットとパトロールベストを30ずつ購入しました。万が一に備えて日頃から必要なものを準備しましょう！

ヘルメット➡

パトロールベスト ⬇

いいだ人形劇フェスタ

8/1 中央保育園公演

8/2 仏教保育園公演

8/3 追手町小学校公演

手作りちょろけんを着てりんごんを踊ったよ

7月25日，8月8日

橋南 りんごっこ食堂

7月25日、8月8日に橋南で初めての子ども食堂「**りんごっこ食堂**」が開催され、両日共に約80名の方に参加していただきました。〝子ども達がここへ来ればてお腹いっぱいご飯を食べられる〟そんな温かい気持ちがいっぱい詰まった食堂です。

一回目はそうめんと夏野菜の天ぷら。普段は食べなさそうな野菜も「え！美味しい」「初めて食べた」など何回もおかわりをする子ども達。二回目はカレーとサラダ。調理を工夫し全員が美味しくたくさん食べられました。なにより大勢の友達と賑やかに食べるご飯は格別です。楽しく美味しいご飯を食べて笑う、とても素敵な時間を過ごせました。

また地域の皆様が食材等の提供や食事作りにご協力下さいました。りんごっこ食堂が地域全体で子ども達を育てる活動の一つになり続いていければ幸いです。

スタッフ：田中美紀（松尾町2）

スタッフによる、バラエティ豊かなメニューは、子どもたちの笑顔の絶えない企画でした！来年も期待したい！

夏休み子ども教室

7/25 平澤さんの畑でお芋ほり

7/30 座禅体験

8/5 七夕飾り作り

8/8 手話体験

8/20 お茶講座

ピアノ全国大会入選
感謝の思いを込めて
追手町小学校 6年 伊藤祐輝

ピアノコンクール「第48回ピティナ・ピアノコンペティション」の東日本甲信地区本選第一位に選ばれ、８月18日、19日に東京オペラシティリサイタルホールで開催された全国大会に出場しました。

全国大会では音響の良いホールとピアノで演奏できてとても嬉しかったです。夏休みに夢中になってピアノに打ち込めて、全国大会出場の経験は僕の宝物になりました。ピアノの指導をしてくださっている石原路子先生や、家族、応援してくださっている方々への感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。これからも心に響く演奏をめざして頑張りたいです。

第36回全国中学生選手権大会
競技かるた全国大会３位
飯田東中学校 ２年 秋元敬士郎

８月４日に競技かるたの全国中学生選手権に出場しました。惜しくも準決勝で敗れてしまいましたが、全国の皆さんと精一杯戦うことができてとても楽しかったです。来年は優勝を目指して、日々努力していきたいです。

今日の児童クラブ

７月24日から始まった夏休み。平日の朝８時から、子ども達の元気な声が飛び交いました。留守家庭の子どもの居場所として、一日を過ごしています。夏休み子ども教室、りんごっこ食堂では、おいしい昼食をありがとうございました。

2024.7.14

橋南 夏まつり

あいにくの曇天、酷暑よりはお祭り日和、大勢の人が集まった

焼き鳥・ビール

お楽しみ釣り堀ゲーム

水ヨーヨー

赤十字奉仕団

金魚すくい

東中学校のりんごジュース販売

Dr．萩元の科学実験

綿菓子

ふるさとコンサート

りんご庁舎２階では
「STARBASS COMPANY（金管五重奏）」
の皆さんの演奏

KYONAN イベント

10/11 議会報告会

10/13
第37回橋南連合大運動会

11/9・10
第29回橋南文化祭、芸能発表会

11/17 橋南ソフトボール大会

6/10 健康講座「足」のケア講座
～いつまでも自分の足でどこまでも～

講師　森本智子（大横町）

いつまでも歩ける足作りとして、「足の健康講座」を開催。約40名の方にご参加いただきました。足がなぜ大切かや、セルフケアの仕方をお話させていただき、足の運動を行いました。足からの健康について学び、子どもから高齢の方まで健康な足でみんなが元気に行き交う橋南地区にしていきましょう！

7/9 市長と語るまちづくり懇談会

- 有事の備えと地域の役割（市長より）
- りんご並木社会実験へ向けた取組
- 新文化会館整備を中心としたまちづくり
- 企業誘致、起業チャレンジ（空き家・空き店舗活用）
- ４年生大学誘致

をテーマについて、懇談を行いました。

＊将来構想実現のため、９月よりりんご並木社会実験開始。

6/16 飯田交通安全少年団入団式
＊入団式　橋南地区9名入団

7/22 環境委員会　組成調査
（グリーンバレー千代・桐林環境産業公園）

橋南を知る 6
飯田町に残る津島様って？

津島様は、祇園様とも言われており、津島神社のお札を祀った祭壇を作ったり、神事を行ったりしている。旧飯田市街地を中心に毎年7月14～15日前後に行われている。今年も、橋南地区だけでも17町内で津島様のお祭りが行われたようである。旧飯田市街地の津島様の特徴とは？

飯田町（旧市街地）の津島様と周辺地域の祇園祭を比べて分かること

飯田町は、以前の商店街の売り出しの意識が残り、商売繁盛という願いが残っている。一方、周辺地域でも無病息災のほかに、五穀豊穣という願いがあるように、迎える秋を前にして、農村としての豊作を祈るという願いが込められている。

飯田町の津島様では、竹で門をつくり、ススキ（特に斑入りのススキ）を飾る町内会が多い。また、周辺地域でもススキを進ぜたり、アオイ、ノカンゾウ、ウツギの花などを供える地区があり、このような植物との関わりを大切にする祭りであったこともわかる。また、周辺地区では、水害からの復興から始まったり、湖水での祭りが行われたりして、水との関わりが深い地区もある。

飯田下伊那地方の祇園祭は、総じて津島様を祀る津島信仰であり、八坂神社の影響は少ない。

引用元：
「飯田町の津島様（祇園祭）」
柳田國男記念伊那民俗学研究所
松上清志

箕瀬町３丁目

各町内では特色ある津島様が行われている。

おしえて！倉川さ～ん りんご並木 社会実験実施中！

橋南まちづくり委員会では、橋南地区将来構想の推進のため、りんご並木の社会実験を行っています。「社会実験って何をするの？」、「そもそも将来構想って何？」疑問点をお聞きしました。

まちづくり委員会
倉川百樹（かいがわももき）会長

橋南地区将来構想ってなに？

より良いまちづくりをめざして策定された
1、歩いて暮らせる街をめざして
2、人と人のつながりが強い街をめざして
3、伝統と文化の中心地をめざして
を３つの柱に据えているんだ

りんご並木社会実験の目的は？

「憩いや集いのステージとなるりんご並木」の実現に向けて道路を有効活用し、
皆さんが、「歩いてみたい」と思える
りんご並木をめざすためだよ

実際　何をするの？

車両進入自主規制をするから
通るだけの車両は遠慮してね

いつ実施するの？

期間は、９月１日（日）～１１月３０日（土）
9/21土 22日 23月祝 28土 29日
10/5土 6日 12土 13日 14月祝 の
１０日間の**10：00～17：00**は、
歩行者天国を実施します！

どこが歩行者天国になるの？

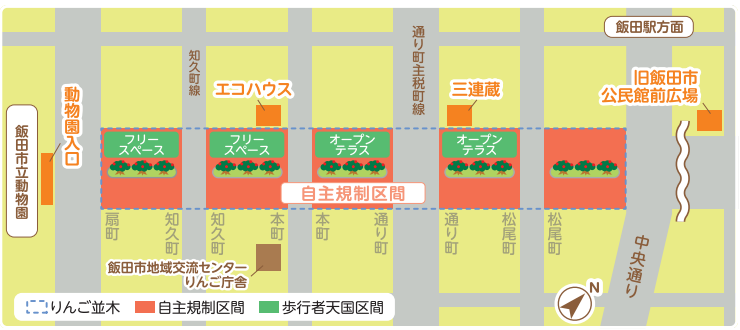
期間中はりんご並木の一部の
扇町～松尾町の、エコハウス側（西側）だよ

このりんご並木で安心して楽しめるの？

歩行者天国中は、沿線店舗さんの協力で、
オープンテラスやフリースペースの活用を
考えています！また、安全に配慮して、
バリケードやガードマンを配置するから
安心して楽しんでね

編集後記

飯田に越してきて十数年、はじめは知り合いと言えば義理の両親と夫の知人・友人ばかり。接客業という仕事柄、顔見知りは増えるが人見知りな性格もあって飯田に馴染めていないと感じていた。そんな中、公民館委員を務めることになり、活動を通じてたくさんの方と知り合うことができ、ようやく飯田に住んでいると実感できた気がする。今では夫の知らない知り合いができたことを内心自慢に思っている。（平野）



橋南 2024/9 広報 第79号 館報 第34号（通算237号）
人口：男 1,105名 女 1,327名 計 2,432名
世帯数 1,178世帯（令和６年８月末現在）